

平成24年度 入社式 社長 挨拶

日本生命保険相互会社(社長:筒井 義信)は、平成24年4月2日に入社式を行いました。
社長挨拶の主旨は以下のとおりです。

<日本生命の精神>

日本生命は、明治22年の創業以来、「共存共栄」「相互扶助」という生命保険事業の基本精神に基づき、「お客様第一主義」を貫いてきました。大震災をはじめ、124年の長い歴史で経験した多くの苦難を乗り越えたのは、「お客様第一主義」を貫くための「高い規律」と「強い連帯」が確実に根付いていたからです。新入職員の皆さんも、この創業から脈々と受け継がれている、お客様を第一に考える精神を、心に刻んで欲しいと思います。

<日本生命のこれからの取組 - 3カ年経営計画「みらい創造プロジェクト」>

生命保険には「お客様に安心をお届けする」という社会的使命があります。その達成に向け、3カ年経営計画「みらい創造プロジェクト」をスタートさせました。その軸は3つ、「新契約販売量の増大」「財務・収支基盤の強化」「人財育成」です。

1点目の「新契約販売量の増大」に向けては、自在な組み合わせが可能な新商品「みらいのカタチ」、新介護サービス「ケア・ガイダンス・サービス」を軸に、一生涯を通じたサポートをお客様に提供し続けてまいります。

2点目は、お客様に安心・安全をお届けするために「強固な財務・収支基盤」と長期的な視点からの収益拡大が必要です。自己資本強化に取組みつつ、資産運用での「分散型ポートフォリオの構築、および厳格なリスク管理」、また、海外での「強者連合」の形成により、その利益をお客様へ長期的に還元してまいります。

3点目は「みらい創造プロジェクト」に携わるニッセイ全職員の「人財育成」です。

<「みらい創造プロジェクト一期生」である皆さんに期待すること>

(1) 変革に積極的にチャレンジして欲しい

今回の「みらい創造プロジェクト」は、若手職員のプロジェクトチームを組成し、テレビCMや雑誌、ウェブで対外的にどう打ち出すかを完全に若手職員に任せました。これからも若手職員の斬新な発想を取り込みたいと考えます。失敗や恥を恐れず、臆することなくどんどん思っていることを発信してください。

(2) ひとりひとりがNO.1のプロフェッショナルになって欲しい

新入職員でも、お客様から見れば皆さん一人ひとりが日本生命の代表です。プロフェッショナルとして、お客様の信頼にしっかりお応えするため、担当となった仕事について徹底的に勉強し、「この分野では絶対誰にも負けないNO.1だ」というものを持ってください。

(3) 自らの会社と仕事に誇りを持って欲しい

日本生命は、「お客様に安心をお届ける」、「安心社会をつくる」という国家的課題に沿った、気高い使命を担っています。その使命を確実に果たしきる日本生命という会社と、その会社で自分が担当する仕事に誇りを持ってください。

これまで日本生命の繁栄を支えてきたのは「闊達な社風」と、そこで発揮される「現場のパワー、組織の結束力」といった誇るべきDNAです。皆さんには個性を存分に発揮し、互いに切磋琢磨し、最高の人財に育てていただきたいという思いで一杯です。

ここにいる一人ひとりが、お客様と日本生命、そして全職員の「みらい」を「創造していく」という気概を持って臨んでいただき、元気にご活躍されることを大いに期待しています。